

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			クールダウンのスペースを検討中
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所が3Fにあり、移動手段が階段しかないことでバリアフリー化はできていないが、階段には手すりを設置している。昇降時にはスタッフが付き添い安全に配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			ミーティング時にその日の支援の内容や役割分担の確認をしたあとに、職員全員で話し合う時間を設けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開を行っている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			他事業所や相談員に訪問してもらいその都度意見をもらっている。

	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修を行い、外部の研修には積極的に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年に2～3回、懇談会を行い、保護者と情報を共有し、相談の上計画の作成を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフ全員で活動の内容を決定している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に合わせた活動を行うなどしている。また、子どもの希望を尊重し活動内容を決めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			受け入れ前に、その日の利用者、及び活動内容の確認を行っている。

適切な支援の提供	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に職員は各自で振り返りを行い記録し、翌日にミーティングを行っている。必要に応じ支援終了後に行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日振り返りを記入し、意見の交換を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に懇談会・モニタリングを行い、支援計画に反映させている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			特に必要な子どもについては、学校、相談員などと連携をとって行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今年学校を卒業される利用者があるので準備を行っている。

の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		外出時には、一般の子どもとの交流を持つようになっている。 (現在は外出を控えている。)
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		協議会へ参加している。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳に記入したり、送迎時に伝えたりしている。 必要時には電話で話したり、年2~3回の懇談会を行ったりして共通理解を努めている。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	今後、研修等への参加を積極的に行い、支援を行っていく。
	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に運営規定、支援内容及び利用者負担についての説明を行っている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○ 現在、父母の会はないが、保護者同士の交流ができるイベントを企画していきたい。

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情等の窓口を設けている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		個人情報の観点より、検討を重ねていた為、今年度は定期発行を行えなかったが、来年度より月1で発行する。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚情報の補助にツールを使用している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は行っていない。 今後、地域住民が参加できるイベントを考えていく。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルの策定を行い、保護者には契約時や懇談会で伝えている。
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災は年2回、その他の災害については年2~3回行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			

非常時等の対応	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在拘束は行っていない。 必要がある児童等が利用を希望する場合は、保護者などと検討し対応する。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に有無の確認を行い必要に応じ医師の指示を受ける
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成し、内容について検討している